

仮コンセプトを最終的なコンセプトとして設定するにあたり、あらためて以下の点を踏まえた整理を行います。

## ① 市民に分かり易く、伝わりやすいコンセプトとする

→ コンセプトは「本題と副題を組み合わせ、庁舎の役割や広がりを柔らかく伝える」形を想定する

## ② 新庁舎が熊本市民の新たな誇りとなることを目指し、 震災復興の象徴であり、熊本市民の誇りである熊本城とのつながりを表す

→ コンセプトに、新庁舎が未来の熊本市に向けて熊本城と共に歩んでいくことを表現する。

